

第1回江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会 議事要旨

日 時 平成27年8月7日(金) 午前9時30分～12時

会 場 江南市役所 第3委員会室

出席者 出席委員10名(全員出席)、傍聴者2名

■委員

《会長》	松尾 昌之	江南市子ども・子育て支援推進協議会
《副会長》	福岡 恩	愛知江南短期大学
	滝 紀彦	江南商工会議所
	岩田 恒治	連合愛知尾張西地域協議会
	野木森千恵子	特定非営利活動法人キッズサポート江南
	鈴木 貢	江南市議会
	大谷 元	江南金融協会
	齋藤 雅治	市民公募
	高田 三知代	市民公募
	杓名 珠子	勤労者母親

■事務局 5名

1. 懇談会次第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介……………【資料1】
- 4 会長・副会長の選任……………【資料2】
- 5 議題
 - (1) 会議の公表及び公開について……………【資料3】
 - (2) まち・ひと・しごと創生について……………【資料4】
 - (3) 江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定・推進イメージ、
検討スケジュールについて……………【資料5・6】
 - (4) 人口の現状分析と将来展望について……………【資料7】
- 6 その他
- 7 閉会

<配付資料>

資料1：江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会委員名簿

資料2：江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会設置要綱

資料3：会議の公表及び公開について

資料4：まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」「総合戦略」（国のパンフレット）

資料5：江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定・推進イメージ

資料6：検討スケジュールについて

資料7：人口の現状分析と将来展望について（江南市人口ビジョン（素案））

資料8：意見提出書

参考資料①：まち・ひと・しごと創生総合戦略企業・事業者向けパンフレット（国のパンフレット）

参考資料②：転入者・転出者へのアンケート調査結果（中間取りまとめ分）

参考資料③：事業者アンケート調査結果（中間取りまとめ分）

2. 議事

事務局	1 開会 第1回江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会を開会します。
市長	2 あいさつ ～ 澤田市長よりあいさつ ～ 国では「地方創生」を最重要課題に掲げ、東京一極集中を是正するとともに、人口減少に歯止めをかけることに、国を挙げて取り組んでいくことを表明しています。 市では、昨年11月に成立いたしました「まち・ひと・しごと創生法」を受けて、「江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「江南市人口ビジョン」を策定していくため、平成27年1月26日に、「江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」を立ち上げ、その後、全庁的に取り組みを進めているところです。 総合戦略等の策定において、人口減少、超高齢化という市の根幹に関わる課題に、市民の皆様のご協力をいただき、全市を挙げて取り組むことで、地域の活性化を図り、人口減少の克服につなげていく必要があります。 この懇談会では、幅広い分野の代表、市民公募の皆様のお立場から、江南市の魅力をさらに引き出し、市民の皆様が、夢や希望を持ち、豊かな生活を安心して営むことができる地域社会を形成していくためには、どうすれば良いのか、ご意見、ご提言をいただければ幸いです。 市としては、委員の皆様をはじめ、市民の皆様のご意見を頂戴しながら、本年度中に総合戦略を策定してまいりますので、よろしくお願いいたします。
各委員	3 自己紹介 ～ 各委員から自己紹介 ～
事務局	4 会長・副会長の選任 ・委員の互選により、会長に松尾 昌之氏を選出
会長	～ 会長あいさつ ～ ・会長の指名により、副会長に福岡 恩氏を選出

副会長	～ 副会長あいさつ ～
事務局	<p>5 議題</p> <p>(1) 会議の公表及び公開について……………【資料3】</p> <p>～ 資料3の説明 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加条例に規定するルールに関する説明を行い、委員の同意を得た。 ・会議傍聴のルールに関する説明を行い、委員の同意を得た。 <p>～ 会議傍聴者入場（2名） ～</p>
事務局	<p>(2) まち・ひと・しごと創生について……………【資料4】</p> <p>～ 資料4の説明 ～</p>
事務局	<p>(3) 江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定・推進イメージ、 検討スケジュールについて……………【資料5・6】</p> <p>～資料5～6の説明～</p>
事務局	<p>(4) 人口の現状分析と将来展望について……………【資料7】</p> <p>～資料7の説明～</p>
会長	事務局からの説明について、ご意見、ご質問等があればお願いします。
委員	資料7の20ページ、自然増減、社会増減の影響度について、江南市は自然増減の影響度が3、社会増減の影響度が2となっていますが、この数値がわかりにくいので説明をお願いします。
事務局	<p>人口減少抑制を検討する上で、自然増減、社会増減のどちらの影響度が大きいか、その影響度の大きさを数値で示したものです。数値が大きい方が、人口増減への影響度が大きいということになります。</p> <p>21ページの影響度の表は、国が作成した地域経済分析システムによる愛知県下の各市町村の影響度を示したものです。</p> <p>江南市は、自然増減の影響度が3で、社会増減の影響度が2なので、自然増減の影響度の方が受けやすいということがわかります。</p>
会長	影響度がともに5となる市町村があるのでしょうか、あるとするとどの様な状況なのでしょうか。
事務局	影響度がともに5となる事例については、国の資料によると、例えば北海道の音威子府村が、自然増減、社会増減の影響度が共に5という状況となっています。自然増減、社会増減のどちらの影響も大きく、過疎化が進行している地域であると思われます。

委員	<p>資料7の23ページ、出産の項目についてですが、近隣市町と比べて、江南市の出生率が低い原因は何か把握していますか。</p>
事務局	<p>具体的には把握していませんが、例えば、子どもの医療費に関しては、近隣市町の多くが中学3年生まで無料化していますが、江南市は小学4年生から中学3年生までは一部負担があるため、子育て世代に対してはマイナス要因だと考えられます。</p> <p>このことから現在、江南市では来年度に向けて、中学生までの子ども医療費の無料化を検討しております。</p> <p>また、後ほど説明させていただきますが、転出入時にその理由について今回アンケートを行っておりますので、そのアンケート結果も参考に、検討したいと考えています。</p>
会長	<p>他に何かございますか。</p> <p>特にないようですので、ここからは各委員の立場やご自身が考えられていること等をお話いただく時間にしたいと思います。</p>
委員	<p>商工会議所は、会員数が1,730ほどですが、高齢化や後継者不足もあり、新規会員よりも退会される方の方が多い状況です。</p> <p>人口減少に歯止めを掛けるには、商工会議所の会員でも同じですが、地域に根ざした事務所・企業が発展していけば、それなりに人口減少抑制もできるのではないかと思います。そのような観点から分析を行い、新たな施策を打っていく必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>また、国や県の施策でも出生率を上げていく施策を打っていくことになれば、市としても大きな財源が必要となると思うので、しっかり検討していく必要があると考えます。</p>
委員	<p>本日の資料を見て、改めて人口減少問題は大変だと再認識しました。労働人口を如何に増やそうと考えれば、交通網の整備を進めて欲しいと思います。</p> <p>また、子ども医療費については、組合員の方から色々と話を聞きます。岩倉市、大口町、扶桑町は中学卒業時までの医療費が無料ですが、一宮市、江南市、犬山市は一部負担となっているので、改善して欲しいという話をよく聞きます。</p> <p>また、組合員へのアンケートでは、江南市については防犯について不安があるので、きちんとしてほしいという意見がありました。</p> <p>このようなことも踏まえ、全体的に取り組まなければならないと考えます。</p>
委員	<p>市内3箇所の子育て支援センターがありますが、もっとも人口が集中している古知野地区にないのが残念です。まちなかに、是非、子育て支援センターを設置してほしいと思います。子育てに関する悩み相談や、情報交換や話がした</p>

委員	<p>い方、復職への不安などを抱える方などの様々なニーズがあるので、さらなる支援をお願いしたいと思います。</p> <p>子育て支援の充実など、若年層が住みたくなるまちづくりをしていかないと人口減少を抑えて行けないと思います。しかし、財源の問題や優先順位が重要となってくると思います。</p> <p>各市町が同じような取り組みを行う中で、江南市の独自の切口をしっかりと議論し、見極めていかなければいけないと思います。</p>
委員	<p>公共サービスを維持するには、どの程度の人口規模が必要なのか、ということが気になりました。</p> <p>また、江南市は小牧 I C に近いので、物流拠点や生産拠点としての魅力もあるのではないかと思います。市街化が進んでいない縁辺部で、開発可能なインフラ整備があれば、現在、円安でもあるので生産拠点を日本に移す機運もあり、ニーズを取り込めるのではないかと思います。また、先程の話にもありましたが、折角開発しても交通網が弱いと良くないことから交通網の整備も重要と考えます。優先順位もあり簡単ではないと思いますが、労働人口を増やすことにつながるのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>資料 7 の 28 ページ、目指すべき将来の方向について、行政が行う金銭面の支援だけではなく、母親達のネットワークづくりや、行政の強みである情報支援などお金以外の支援サービスも重要だと思います。</p> <p>また、財政が厳しいと聞いていましたが、今回の資料を見て、改めて厳しいことを認識しました。このような状況を、もっと多くの市民が情報共有し、しっかり認識した上で検討していくのがよいと思います。市民が出来ること、行政と市民が協力して結果がでるものがあれば、どうやっていくのか、助け合えるのかなどを検討していければよいのではないかと感じました。</p>
委員	<p>子育て医療費の助成は魅力的と感じます。また、預けて仕事に出ようと思うと、幼稚園や保育園の助成があると助かると思います。近所に両親がいない場合は、やはり子育てを支援してくれる施設が充実していると良いと思います。</p> <p>子育て支援センターからサークルに発展するという話がありますが、活動する場所の確保が必要だと思います。</p> <p>また、児童館にしても駐車場が大きく、冷房完備など、施設が充実しているところに行きたいと思うので、施設の充実が図られたらよいと思います。他市町の施設の方が充実していると、他市に行ってしまいます。</p> <p>また、友人と話をして江南市がどこにあるのか知られていない状況があります。愛知の南側にあるのではないかと思われていました。名古屋と比べると、同じ価格でも土地が広く、小牧 I C にも近く通勤圏として便利、特急も停車するので名古屋に行くのも便利ということが、知られていないので P R が必要と</p>

<p>委員</p>	<p>感じています。</p> <p>4月から子育て支援法が変わりましたが、江南市は待機児童もいないので、認定こども園は出来ておらず、具体的にどこが変わったかといっても変わったところが少ないと思います。</p> <p>住居を考える場合、子ども医療費の補助は最も重視します。また、病児保育を充実して頂きたいことと、学童保育についても、小学6年生までと国は言っていますが、江南市は現在4年生までとなっています。順次充実させていくという方向ですが、安心して子育てが出来るよう、早期の拡充を希望します。</p> <p>また、江南市は財源が少ないと多くの人を感じていると思います。なぜなら、江南市は企業が少なく、働く場が少ないので、働く場が増えれば、自然と人も集まるのではないかと思います。人口が少なくなる地区に、企業誘致して頂けるとよいと考えます。</p> <p>あと、先程の意見と同じですが、江南市のPRが少ないと思うので、もう少しPRした方がよいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>若い世代への支援の充実が人を増やす契機になると感じました。病児保育施設が江南市にはないので、あるとよいと感じました。また、江南市では給食センターのアレルギー対策が行われていませんが、例えば、扶桑町はアレルギー対策を行っていることから、扶桑町に引っ越ししたいという話も聞こえてきます。優先順位の話もありますが、若い世代への支援について検討できればと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>子育て中の母親が、色々な場に社会参加できる仕組みが必要と感じています。色々な実態調査を進めて、そのような観点からの検討が必要だと思います。</p> <p>既往のアンケート調査で、印象的だったのは、子育てを楽しみと感じた方が半数に満たないことであり、その理由として多かったのが、「自分がやりたいことが出来ない」、「子育て方法がわからない」、「子どもと一緒にいると疲れる」でした。このように思う人がいるということ、受け入れなければならないということです。</p> <p>家庭の核家族化が進み、祖父母による育児支援がなくなり、また近隣とのコミュニティが希薄になるなどにより、結果的に母親に負担が集中していることだと思われま。自分がやりたいことが出来るようにするためには、安心して子どもを連れてコンサートに行ける、安心して食事に出掛けることが出来るような環境づくりも必要ではないかと考えます。</p>
<p>会長</p>	<p>以上ですので、次の議題に移りたいと思います。</p> <p>事務局で説明をお願いします。</p> <p>6 その他</p>

事務局	<p>本日、お伺いできなかったご意見がありましたら、資料8にご記入いただき、市の方へご提出頂ければと思います。</p> <p>また、転入者・転出者についてアンケート調査を行っておりますが、現時点での結果を中間報告としてまとめましたので、ご説明させていただきます。</p> <p>～ 参考資料①～③の説明 ～</p> <p>次回の懇談会は、12月頃に開催する予定です。開催日時、場所等についての詳細は後日ご案内いたしますので、宜しくお願いいたします。</p>
事務局	<p>7 閉会</p> <p>長時間ありがとうございました。本日、委員の皆様からいただきました貴重なご意見ご提言につきましては、計画策定に活かしてまいりたいと考えております。これで第1回江南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会を終了いたします。本日は、ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>